

心地よい汗をかき笑顔でプレー  
第2回八峰町ナイター  
ソフトバレーボール大会

10月5日から23日までの毎週火・金曜日の日程で、八峰町ナイターバレーボール大会が八森中学校体育館で行われました。

ソフトバレーボールは、女性が2人以上の4人制で行い、ボールはゴム製で柔らかく大きめのものを使用し、ネットも低いため誰でも気軽に楽しめるスポーツです。

今年12チームが参加し、試合は終始和やかな雰囲気で行われ、選手たちは爽やかな汗を流しながら、笑顔で試合を楽しんでいました。

最終日には、1部と2部に分かれて決勝トーナメントがおこなわれ、Eight Peakチームが優勝しました。



優勝したEight Peakチーム

八森地区3子ども園合同で  
「こどもブリコまつり」



お祭りたのしいな〜

10月26日、八森地区の3子ども園合同で「こどもブリコまつり」が開催され、会場の観海子ども園の大ホールでは「いか焼き屋」や「つりぼり屋」、「くし引き屋」など多くの出店が立ち並びました。この出店は、紙などの「おさかな」や「焼きいか」を園児たちが作ったものでこの日のために一生懸命準備しました。

もうすっかり馴染みとなった元氣太鼓で幕を開けると、園児たちは一斉にお目当ての店へ駆け寄って、元氣いっぱいにはしゃぎ回っていました。最後には「みこしの滝浴び」を再現。「わっしょい、わっしょい。」と元氣いっぱい担ぎ、伝統行事を体験していました。

「海の森」山の森の再生を  
全国からボランティアが参加  
「2007年ブナの植樹祭」

10月7日、NPO法人白神ネイチャー協会が主催する2007年ブナのボランティア植樹祭が行われ、全国から集まった植樹ボランティアなど約160人が参加しました。この植樹祭は、ブナの実を採取して栽培した苗木を植樹し、「ブナの森」を復元することで白神山から良質な水の供給を図り、藻場となる「海の森」の再生につなげることを目的に行っているもので、今年で8回目となります。

参加者たちはぶなつこランドで開会式のあと、植樹場所であるナメトコ沢の植樹会場に移動。「山の森」「海の森」の再生を願いながら、ブナの苗木を一株一株丁寧に植樹しました。



願いを込めて植樹しました

秋の白神山を満喫  
白神山自然観察会  
「つつまれてブナの白神」



ニツ森で記念撮影

10月6日、世界自然遺産白神山自然観察会「つつまれてブナの白神」が行われ、町内外から32人が参加しました。

この日はぶなつこランドふれあい館でオリエンテーションを行ったあと、登山口へ移動しニツ森山頂を目指して登山開始。参加者たちは、色づき始めた木々を眺めながらゆっくりと登っていました。この日は天候に恵まれ、ニツ森山頂からは白神山の雄大な景色が見渡せ、参加者たちは目下にひろがる絶景を満喫していました。

また、登山のあとは、ふれあい館に戻ってブナの押し葉カード作りを行い、思い出に残るカードにしようとして一枚一枚丁寧に作っていました。

手這坂集落で  
かやぶき古民家の補修作業

10月20日から22日まで、手這坂集落のかやぶき民家の保全に取り組んでいる手這坂活用研究会（大高孝雄会長）の主催で、かやぶき屋根の補修作業が行われました。

今回補修したのは、すき間が空くなど特に傷みが多い屋根の片側で、昨年刈り取って乾燥させた茅の束を次々と差し込んでいきました。

時折、冷たい雨に打たれながらも、互いに冗談を言い合いながら、笑顔で作業を進めていきました。

同研究会では11月18日（木）に、来年の補修作業に使う茅の刈り取り作業を行う予定で、参加者には手這坂限定の通貨1,000桃源が支給され、だまこ鍋を振る舞う予定です。



かやぶき屋根の補修風景

本格的な収録に  
ちよつぱりアーティスト気分  
町民歌のレコーディング

10月29日、このほど決定した八峰町民歌のCDを制作するため、町内の中学1年生が歌の収録に参加しました。

峰栄館で行われたレコーディングでは、8人1組で全員ヘッドホンをつけメロディーと自分の声を聞きながら歌うといった、本格的な収録方法で実施。はじめは照れ笑いを浮かべていた生徒たちでしたが、徐々にいつものように元氣よく素晴らしい歌声を響かせていました。

参加した年代翔斗君（八森中1年）は「町民歌の歌声に参加できて良かった。緊張して歌い出しを失敗してしまつたので、もう1回歌いたいです。」と感想を語っていました。このCDは、12月中旬に完成する予定です。



本格的な収録にいどみました

秋のめぐみを満喫  
はっぼう、んめもの「まつり」開催



ズラリと並んだ特産物

10月21日、八峰町の海や山の幸を味わってもらおうと「はっぼう、んめもの「まつり」」が道の駅みねはまで開催されました。

会場は、特設テントや車の荷台などに地元産の魚介類や農作物、山菜などがズラリと並べられ、多くの人々が秋のめぐみを満喫していきました。また、実行委員会が考案した、キノコや大根、ほっけのつみれなどすべての食材が八峰町産の新材料「はっぼう鍋」は約1000食完売するほど人気を集めていました。その他、カラオケ大会や歌謡ショーなどの催し物が行われ、会場を盛り上げていきました。

日ごろの学習成果を発揮しました  
歌や演劇などを披露  
「各小学校で学習発表会」



会場は大いに盛り上がりました

10月14日から11月4日にかけて町内6小学校で学習発表会が行われました。

八森小学校では10月21日、同校体育館で行われ、全校児童が学年ごとに発表を行いました。4年生は英語劇「MONOTAROU」を披露し、全てのセリフを英語で演じていました。このほか、跳び箱やフラフープなどを披露した「バラエティショー」や「海鳴り太鼓」などで盛り上げていきました。

会場には来賓や父兄の他、ことぶき大学の学生も詰めかけ、児童たちの元氣いっぱい披露する姿に大きな拍手を送っていました。